

議会だより さかき

Tomorrow

主な内容

- ・ 家庭ごみ処理に新たな手数料 …… 2P
- ・ ここが聞きたい一般質問9名 …… 4P
- ・ 議員手当引き下げ …………… 9P

No. **119**

平成22年1月31日



元気で明るい年へ…

第4回定例議会は1日に開会され、条例改正、契約の締結一般会計および特別会計補正予算など14件を原案どおり可決し11日に閉会した。また、議員発議で意見書7件を可決した。

家庭ごみ処理に 新たな手数料

条例改正

びんぐし湯さん館 年間利用券引き上げ

年間利用券を引き上げ、半年利用券を新設、回数券の優遇幅を拡大する。

内容は、現在の年間利用券2万8千円を75歳以上3万1千円に、75歳未満3万3千円に改正し、新たに半年利用券を設け75歳以上1万6千円、75歳未満1万7千円とした。

なお、回数券は金額を据え置き、11回券を12回券とし、35回券は廃止となる。

問 湯さん館はサービス向上に努めて、利用者が増加するような対策がまず、先ではないか。

答 毎月1回経営の打合せを行い、お客様からのご提言等をふまえるなかで、全体的に集客力を上げる方策の検討を進めている。

問 年間利用券を利用されている393人のうち町外の方が94人。町の税金を使いながら町外の方に格安な料金で、提供してよいか疑問がある。

また、営利を目的とする民間会社に町が、割引券を出させることは疑問である。

答 経営は振興公社に委ねており、周辺施設との

競争もある。湯さん館から700万円の入湯税が入っており、町として担うべきものは対応し、経営の適正化に一層努力していく。

有線放送電話使用料 月額1千円に引き下げ

平成6年度に施設更新がされたが、借入金償還も終了した。

通に伴い、年々加入率が減少している。

携帯電話の普及により有線放送電話のニーズの低下や光ケーブル等の開

利用者の負担軽減を図るため、4月1日から使用料が1千円に引き下げられる。

ごみ処理手数料を上乗せ 指定袋(大)1枚40円に

ごみの減量化に取り組むこと、費用負担の公平性の確保、ごみ処理経費の財政負担軽減等の観点から、家庭系可燃ごみおよび不燃ごみの処理手数料を指定袋1枚に20円上乗せして、40円にするものである。

環境社会を目指すために大事なことと理解するが生ごみの処理をどのようにしていくのか。

答 生ごみは可燃ごみの24%で、堆肥化等による減量が大変重要である。堆肥化は、段ボールコンポストや生ごみ処理機の活用を進め、町民の協力を得ながら関係団体と連

問 ごみの減量化は、循

携し、町が支援する中で進めていく。

問 町民全員に負担が強いられ、ごみを出す料金が倍になるこの条例をなぜ突然提出したのか。

また、町民に意見をきくことが先ではないか。
答 税の問題、利用料の問題等々賦課する場合は慎重に進めなければならない。今回の値上げは、

その必要性上どうしても大事で、町長として決断し進めていく。懇話会では、ほとんど了解を得ている。値上げすることである。

問 ごみの軽減は、短期間にとりいう単純な問題ではない。腰を据えた考え方で合意を得ることが必要ではないか。
答 住民への説明では、

長野広域全体のごみ処理計画や、将来どうなるかまで説明する。
また、1つの広域の中でどうしてもそれを進めなければ、いろいろな政策展開に問題がでる。将来を考える場合、今やらないで一寸延ばししては收拾がつかない。

契 約

下水道坂城1号幹線着工 中之条芝原く谷川まで

中之条芝原踏切横から谷川を河川横過した箇所までの管路工事が行われる。工事概要は、内径40cmの鉄筋コンクリート管を布設。
請負金額は、1億458万円。業者は、北信・坂北建設共同企業体で、工期は22年3月26日まで。

坂城小学校改修工事 大規模改造へ

耐震化にあわせて体育館、南校舎、昇降口棟、プレイルーム棟の大規模改造が行われる。
2万5千円。請負業者は岡谷・関口建設共同企業体で、工期は22年3月26日まで。

請負金額は、5千72

補正予算

◎一般会計補正予算(第6号)について

〈主な事業〉

◇各保育園、児童館の図書等購入	522万円
◇企業融資保証料補給金	500万円
◇除雪費	300万円
◇全国瞬時警報システム整備	302万円
◇まちづくり交付金・前田川バイパス路事業	△1千万円
◇防火水槽移設工事	△500万円

◎一般会計補正予算(第7号)について

〈主な事業〉

◇道路改良事業	600万円
◇河川改修事業	150万円
◇地上デジタル放送受信の費用	250万円
◇坂城小学校耐震化事業	△1千万円



“ペッタン ペッタン” おもちつき(南条保育園)

学校教育用・校務用 コンピュータ等購入

児童生徒への情報通信技術環境の充実を図り、情報社会に適應する子どもに育てるため、情報機器を購入する。購入内容は、パソコン各小学校に35台、中学校40台と校務用パソコン、プリンタープロジェクト等。
契約金額は、2千462万2千500円。業者は、富士電機ITソリューション㈱で、納入期限は22年1月29日。

ここが聞きたい！ 一般質問

(一般質問の文章は、質問者の責任で作成しています)



入日 時子議員

入日 20年度統計資料で
田が246.9 ha、畑が97
.5 haだ。
その内、耕作放棄地は

17.4%の14.7 ha。
文化センターグラウン
ドの約110個分もある。
少し手を加えれば耕作可
能が27.7 ha。
整備して農地利用すべ
き土地が26.3 ha。
原野化して復元不可能

農業問題

荒廃農地解消を

対策協議会を設立する

な土地が93 haで63.3%
を占めている。
「上平を元気にする会」
「ふれあいの郷南日名」
のようなグループもでき
たが荒廃農地解消にどう
取り組むのか。また、同
和对策事業の農機具の管
理貸し出しの取り組みは。
特産品のりんご、ぶど

ごみ有料化

町民への 説明はあるか

区長会等で説明した



大森 茂彦議員

大森 家庭ごみの有料化
が提案されているが。
町長 来年4月より家庭
から排出されるごみで、
資源ごみを除き、可燃ご
みと不燃ごみを処理手数
料として、指定袋1枚に

大森 低所得世
帯等への軽減は考えてい
るか。
町長 生活保護、3歳未
満の乳幼児、身体障害者
や介護を受けている方で
紙おむつの利用者等の世



路上の集積場

つき20円を袋代
と合わせて1枚
40円の負担を
お願いしたい。
この費用は生ご
み処理機やコン
ポスト等の普及
にあて、ごみの
堆肥化・リサイ
クル化を進める
ことで、経費の
削減を図ってい
きたい。
町長 これからのまちづ
くりで最も重要な課題は
ごみ処理だ。一定の施設
が必要であり、それを担
う住民の協力が必要だ。
区長会や各団体の役員に
は説明してある。

その他の質問
○町内企業の経営と雇用は
○クリーンエネルギーの取り
組みについて



おめでとう！ 2年連続全国大会金賞(南条小学校金管バンド)



田中 邦義議員

ごみ処理

有料化を なぜ急ぐのか

広域連合の連携が必要

田中 家庭ごみ有料化の条例改正案が、突如出てきた。拙速すぎる。①減っているのに、なぜ有料化が必要なのか。②生ゴミの堆肥化など、減量化へ先にやることがあるのでは。③住民に負担を強いるのに、説明会や意見を聞いていない。景気回復まで先送りすべきでは。町長 町のごみ排出量は17年をピークに減っているが、長野広域連合の目標値10%に達成していない。ごみ減量化へ堆肥化減量化を徹底し、処理費用の負担の公平性や、財政負担の軽減に向けて有

田中 不況の深刻化で町税が大きく減少するが、後年度負担を抑えるため優先順位で財政規律を重視し、一方景気対策へ町単工事を4千万円位

22年度予算 編成について

料化を導入する。ごみ処理は広域で行っており、連携が必要である。有料化へ向けて、10月16日以降懇話会や区長会、各団体代表、環境推進委員などへ3回にわたって説明した。

に増額すべきでは。総務課長 厳しい予算編成だが、事業の優先順位をつけ、住民生活を配慮した予算に重点を置く。その他の質問 ○長期総合計画策定へ住民懇談会は



広がる荒廃農地

うの後継者づくりとねずみ大根の種の管理に、どう取り組むのか。産業振興課長 町でも耕作放棄地の再利用を円滑にするため、農業委員、農業改良普及センター、JA、土地改良区、農業クラブ等の代表で組織する耕作放棄地対策協議会

の年内設立を進めている。後継者不足に対しては、アグリサポーターから就農者がでる事を期待している。ねずみ大根は、JAに販売してもらうので種も管理してもらっている。



分別で減った可燃ごみ

予算編成

22年度の 歳入見込みは

15～20%削減に



円尾 美津子議員



新春賀詞交歓会

円尾 世界同時不況は、企業の町にとって大変厳しい状況が一年以上続いている。22年度予算編成での歳入の予測は。財源確保にどんな努力をするのか。主な事業は何か。

町長 一般財源ベースで15～20%の削減が必要と考える。人件費や行政のスリム化により経常経費を削減する。都市基盤整備、下水道、バイパスの先線の整備など進める。

円尾 21年度の税収減で予算額の確保が難しいという。予定している事業

は大丈夫か。

総務課長 入札差金などがあるので事業の進行には、特に影響はない。

円尾 営業や生活が厳しく滞納が増加している。個々の状況を的確につかみ多重債務や生活保護の必要性を見抜き、きめ細

その他の質問
○第5次長期総合計画について
○省エネビジョンの取り組み

る自治体もあるが。まちづくり推進室長 近隣市町村では有料で掲載している。地域経済の活性化、財源の確保からも前向きに検討したい。

かな配慮を求めるが。

総務課長 福祉健康課や社協と連携をとりながら対応したい。

広報に
広告掲載を

円尾 広報に広告のスペースができないか、との希望がある。すでに実施してい



中嶋 登議員

リフォームや 増築を

考えていない

図書館整備

中嶋 日本一の富士見町図書館へ、社会文教委員会が研修を行った。当町図書館より約4倍の広さであり、子ども用お話の部屋、ぬいぐるみの部屋学習室にはこたつもあり冬には人気があり親子で本を読める環境である。

ビジネスルームも整備されており、パソコンも持ち込み可能で、インターネットも無料である。当町もリフォームや増築できないか。

教育長 食育・学校給食センター等建設しており考えていない。

中嶋 富士見町では、年間町民一人あたり20冊借りている。当町は4・4冊である。コミック・DVD・CD・ビデオなども、富士見町では貸し出ししている。当町も貸し出しすべきだ。

教育次長 今後検討していく問題である。

集団接種を

中嶋 新型インフルエンザは、任意であるので、集団接種はできないと説明を受けたが、子どもたちを守るために是非行うべきである。

福祉健康課長 千曲医師会、開業医の先生の協力により、12月27日より順次小中学生への集団接種を実施する。



居ごちのよい図書館(富士見町)



年間券改定の湯さん館



山城 賢一議員

22年度予算

どうなる 編成内容

2割程度の削減

山城 新政権の姿勢から22年度予算編成の考えは。町長 21年度税収は12月1日現在、個人町民税調定額が、昨年同期比マイナス10・3%、法人町民税収入額がマイナス65・3%である。町税の収入は極めて厳しい。新政権の補助金制度や交付税制度の見通しが不透明である。10年先を見た長期総合計画を的確に進める。一般財源ベースで、2割程度の削減を必要とする厳しい対応になる。総務課長 22年度も重点的に進めたい下水道事業

の地方移管への見直し、子ども手当の地方負担など、不安要素を抱える。国の具体的内容について、動向を注視する。山城 湯さん館の利用料の改定、ごみ手数料の有料化の理由は。企画政策課長 利用の公平性の確保から、年間券を改定したい。75歳以上3万1千円、75歳未満3万3千円である。回数券の優遇幅の拡大、半年券を新設した。住民環境課長 ごみ減量とリサイクルの促進、費用負担の公平性の確保、処理費用の低減である。指定袋1枚につき、20円を袋代に上乗せする。

その他の質問
○中高一貫教育について

水道問題

県水移管の対応策は

県企業局の責任で

柳沢 県企業局は県営水道事業を地元自治体に移管する考えである。坂城町が給水されている県営水道諏訪形浄水場が廃止となれば、水は町民の生活に欠かすことのできない必需資源である。安心して生活できる水確保に最善の対応策の考えは。

町長 県営水道を地元へ移管したいという話が出ている。大変重大な課題と理解している。これからのような対応するかという手立てを示す責任と、実行する責任は企業局にある。坂城町は上水道事業はやっていないが時によっては、色々対応しなければならぬ。企業局が今まで飲料水を供給している責任のもとこすれば給水体制ができるという、A案B案C案を示していただき、その

選択の中から坂城町の今後の水道体制を確立していきたい。

河川災害防止対策は

柳沢 鼠橋マレットゴルフ場付近の川縁りが潜窟浸蝕されている。恒久災害防止対策が必要だ。建設課長 千曲川河川事務所戸倉出張所をはじめ国の関係機関に低水護岸を要望している。対象要望箇所に位置付け、実現に継続して要望していく。



県営水道の中之条配水池



どうなる上水道事業

県営水道 事業移管は

よい方向を目指して

生活水道水

宮島 住民の利用者のニーズに対応した、信頼性の高い水道水の供給は最重要課題である。



宮島 祐夫議員

今まで何の不便もなく利用している水道が、町に移管される事は十分な説明責任がある。

町全域に給水している水源確保の課題をどう考えるか。

町長 県企業局による移管検討の中で、上田市は諏訪形浄水場の廃止が前

提である。廃止しても坂城町分の水を供給できる。

移管による給水管が必要であり、維持管理費、料金、サービス等々を検討する課題がある。

基本的には現在の県営水道と県の責務において町へ提案をしていただき町ではいろいろ模索をしていく中でよい方向を目指したいと考える。

中高一貫の導入は

宮島 県教委は、東北信中南信に一校ずつ併設型中高一貫校を設置するとし、屋代高校が24年4月に開校する。

関係者への周知徹底と進路指導の充実は。教育長 児童にとつては進路選択の幅が広がることや、早い時期から自分の進路を考えるきっかけになる点は良いことではないかととらえている。

町政運営

新政権に対する 所見は

景気回復が最重点課題



林 春江議員

林 新政権は「コンクリートから人へ」を基本方針に、ハードからソフト

へと、人間尊重に重点を置いた施策転換に取り組んでいるが、新政権に対する町長の所見は。

町長 国民の暮らしのための政治に、より税金を使っていくという考え方は、住民生活の安定のためにも期待しているが、



南条小学校音楽会

今日の経済情勢を考慮すると景気回復対策が最重点課題と考える。

林 町は施策展開に際し国や県に連動する考え方を示しているが、国に頼らない町のソフト事業を進めるべきと考えるが。

町長 子育て支援等、長期的な事業は国事業に準じながら町は補完的に町の特色を持たせていく。

町づくりについては、産業基盤を活かし坂城町ならではの展開を進める。林 無駄を見直す「事業

医療費給付拡大は

林 県は「福祉医療費給付事業」を見直す方向である。町の拡大幅は。

町長 県の入院のみ小学3年生までに対し、町は中学生までを検討している。

11月臨時会

11月30日に開会され、町長の専決処分事項の報告1件
条例改正2件の審議を行い、原案通り承認・可決した。

専決処分

新型インフルエンザ
接種費用を861万円

低所得者の負担軽減を
エンザ接種費用861万
円を補正するものである。

条例改正

議会議員・特別職・職員
の年間手当引き下げ

輸出関連の製造業比率
が高く、景気低迷の影響
を受けている当町は、県
内他の市町村より厳しい
状況をふまえ、県人事委
員会勧告を尊重し、近隣
の状況を参考に一般職員
の手当を改正するもので
改正内容は給料表で平均



新型インフルエンザ予防対策は
(鈴木敏文氏講演会で)

第4回定例会（12月）で 議論が白熱した議案

これからも、提出された議案と
その結果を掲載していく予定です。

（議員氏名） （議案名）	田中邦義	中嶋登	塚田忠	大森茂彦	山城賢一	入日時子	安島ふみ子	林春江	宮島祐夫	池田博武	円尾美津子	柳沢昌雄	柳澤澄	春日武
坂城町温泉施設条例の一部を改正する 条例について	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	議 長 職 の た め 表 決 に 参 加 し な い
坂城町廃棄物の処理及び清掃に関する 条例の一部を改正する条例について	×（反対討論）	○	退席	×	○（賛成討論）	×（反対討論）	○	×	○	○	×	○	○	

（○は賛成、×は反対）

企業誘致と ソースカツ丼の 産業振興策を調査

総務産業委員会



駒ヶ根市での調査

10月26日（火）製造業の海外移転が進む我国にあって、企業誘致やソースカツ丼で街おこしが注目されている駒ヶ根市を現地調査した。

「工業」は、事業所数が125と多くないが、製造品出荷額は1千676億円で、10年間で16%伸びている。

この要因は、平成9年以来26社もの工場立地が行われ、今年操業した日

本電産(株)など大企業が複数含まれていることである。

このためには、助成金や市独自の融資制度、雇用対策などの他、企業ネットや中小企業の経営基盤や技術力向上を支援しており、成果が見られる。

「商業」では、バイパスなど郊外への商業集積で市街地の空洞化が見られるが、全国的な知名度の「ソースカツ丼」が市内

36の食堂やレストランで提供され、また、全国初の商店街カード「つれてつて」など、消費者の利便性と満足度を高める取り組みを行っている。

午後は、山岳や広域などの観光振興策の説明を受けたが、おもてなしの心を生かした集客・誘客に向けた独自策などを調査した。

（田中邦義）

富士見町の 図書館を視察

社会文教委員会



貸出し日本一の図書館（富士見町）

11月19日（木）1人あたり年間貸し出し数が、町村で11年連続全国1位という富士見町の図書館を視察した。

安らぎのある、居心地のよい、1日いても飽きない、情報満載、利用したいときに開いている図書館が目標である。

開館は毎週月曜と年末年始を除く午前9時30分～午後6時まで、火・金

曜日は夜8時までと、5月から8月までのサマータイム特別開館がある。

毎週火・土曜日のお話し会、子ども読書の日のイベント、季節に合わせた催しやフリーマーケットを開催し「本と出会いの広場」にしており、1人あたり21.8点の実績。

生涯学習課長が館長と公民館長を兼務、職員12人の構成である。学校で

は司書のほか、各校1名の図書館指導員を採用し連携を図っている。

ぬいぐるみの貸し出しこたつのある畳コーナーのお話の部屋、学習室、ビジネスルームなど、明るくゆったりとした館内であり、運営の素晴らしさに感銘を受けた。

（山城賢二）

強く陳情 鼠橋以北を早期に

高速交通網対策委員会

政権が変わり、新しい予算編成の方針が固まりつつあった11月26日(木)上田・篠ノ井間国道バイパス関連事業について県内選出国會議員へ陳情を行った。

主な内容は「鼠橋・力石間の早期事業化」と「仮設堤防道路の存続」である。

事業の早い進展を5人の国會議員と直接会い、真剣に訴えた。

議員から「超党派で取り組む」「道路財源を切ることとは許されない」等の返答があった。

(入日時子)

町商工会役員と 懇談会

総務産業委員会



“商売繁昌”を願って(坂城神社)

11月27日(金)町商工会館において、中小企業対策の取り組み等の懇談会が開かれ、全委員が出席した。

懇談会では鈴木秀典商工会長から、一年以上続く急激な不況で町内中小企業や事業所は、受注や売り上げが激減し経営が

危機的状況にあり、更なる中小企業対策の取り組みが要望された。

次に、工業部会山崎忠承顧問から「町工場を守る緊急対策」として「雇用調整助成金の抜本拡充」や「緊急保証制度の期間延長」「下請取引の適正化」など5項目について、関係機関への働きかけが議会で要望された。

その後、全委員から町内産業や中小企業の振興対策、商工会への意見等を提言し、商工会々員の企業・小規模事業所等の活性化について懇談した。

(田中邦義)

12月定例会

請願・陳情審査結果一覧

	件名	陳情者	付託常任委員会	審査結果
請願	食料の自給力向上と、食の安全・安心の回復に向けて、食品表示制度の抜本改正を求めることについて	生活クラブ生活協同組合坂城支部 委員長 小林 さやか 紹介議員 林 春江	社会文教	採択 意見書提出
	「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求めることについて	長野県教職員組合更埴支部坂城単組 代表者 林 直樹 紹介議員 柳 澤 澄	社会文教	採択 意見書提出
	長野県独自の30人規模学級の中学校全学年への早期拡大と複式学級の解消、県独自に教職員配置増を求めることについて	長野県教職員組合更埴支部坂城単組 代表者 林 直樹 紹介議員 柳 澤 澄	社会文教	採択 意見書提出
	35人学級の早期実現、教職員定数増を求めることについて	長野県教職員組合更埴支部坂城単組 代表者 林 直樹 紹介議員 柳 澤 澄	社会文教	採択 意見書提出
	日米地位協定に関わる「裁判権放棄の日米密約」の公表と廃棄を求めることについて	坂城町平和委員会 会長 竹 内 良一 紹介議員 大 森 茂彦	総務産業	採択 意見書提出
陳情	後期高齢者医療制度の廃止を求めることについて	全日本年金者組合 坂城支部長 前 沢 新一	社会文教	採択 意見書提出
	2010(平成22)年度の年金を減額支給せず、生活実態に見合う支給を求めることについて	全日本年金者組合 坂城支部長 前 沢 新一	社会文教	採択 意見書提出

ばらのまち さかきへようこそ

坂城町に嫁いで来た お嫁さん

Q&A

・彼との出会いは？

同じ会社に勤務していて自然に仲良くなり、お付き合いするようになりました。

・坂城町の第一印象は？

町の中にたくさんの製造会社もあり、また温泉もあったり、高速道路も近いので、とても便利な町だなと思いました。

・あなたにとっての坂城町は？

私の第二のふるさと。早く坂城町になじめるように地域の行事に積極的に参加していきたいです。

・坂城町に望むことは？

高速道路も近くにあるので、坂城の美味しい野菜を販売できる様なお店があると良いと思います。

・これからチャレンジしたいことは？

私自身、運動好きなのでマラソンクラブを作り、地域の人達と全国各地のマラソン大会に出場したいと思っています。



瀧澤 由布子 さん

今回は、沖縄県出身で平成21年11月に嫁いで来た由布子さんです。皆さんよろしくお願いします。

お願い

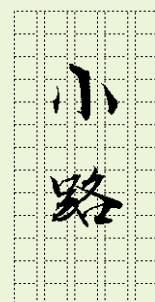
ばらのまち さかきへようこそ
～坂城町に嫁いで来たお嫁さん～
にでてみませんか？

もし、私もと思っている方は
ご連絡ください。

対象者は、町外から嫁いで来た
お嫁さんです。

(連絡先) 町役場議会事務局
TEL 0268-82-3111 (内線411)

◆ 凧、こま、羽子板、双六、福笑い、かるたといえはお正月の遊び。家族みんなでこたつを囲みわいわいがやがやしたものだ。この正月、孫が持参したのはテレビゲーム。ボードの上でテレビに向かって体を動かし操作する。ゲーム中は歓声が沸き起こるが、終わると話が續かない。もう少しアナログの遊びを伝えたい。



◆ 一昨年から金融ショックと雇用の非正規化で今年も年越し派遣村が取り組まれた。今回はボランティアの草の根の運動が行政を動かした。東京だけでも800人を越した。上田では相談者62組宿泊者6人が利用した。一時的には精神的にも肉体的にも癒されたと思うが、根本的な解決にはなっていないと思う。

◆ 4月から家庭ごみの処理料が新設され袋代とあわせて40円になる。質疑は3時間かけての議決。なお一層の分別が必要だ。
(大森 茂彦)

発行責任者	議長	春日 武
議会	委員長	柳澤 澄
副委員長	委員	安島ふみ子
委員	委員	大森 茂彦
田中 邦義	中嶋 登	